



特集＝企業誘致による「活力あるまちづくり」

越生町では「活力ある越生の創造」をスローガンに掲げ、「第五次越生町長期総合計画」の基本構想で、成瀬・大谷地区の一部を「新産業地域」として位置付け、安定した財源確保のために企業誘致を進めています。このたび、大谷地内の工業用地の前からバイパスまでの道路を整備したことにより、「すてきナイスグループ株式会社」の誘致が奏功しました。

大谷地内の採石場跡地に建設された建物。「あれは何の建物だろう?」と思っている人も多いのではないだろうか。この建物は、越生町が企業誘致を進めていた工業用地に「すてきナイスグループ株式会社」が昨年建設した物流倉庫「関東物流センター」です。木材・建材などの倉庫として2月12日から操業が開始されています。

ところで皆さんはこの「すてきナイスグループ株式会社」をご存知でしょうか。実はこの企業、日本国内はもちろん、海外にまで事業を展開する、とても大きなグループ会社なのです。

今回は、企業誘致の取り組みにより、新たに町内に拠点を置いて事業を展開することになった「ナイスグループ」と、大谷地内に建築された関東物流センターを紹介します。

江戸時代から続く材木商

ナイスグループの始まりは、江戸時代の神奈川県内の材木商。昭和25年に「すてきナイスグループ」の前身となる市売木材㈱が設立され、木材市場の運営が開始されました。現在は、私たちの住環境に関する分野で幅広く事業を展開しています。また、木材建築物を推進し、質の高

ナイスグループの 事業紹介



住まいの建築から暮らしのサポートまで

ナイスグループは、一戸建て住宅を中心に、様々な住宅の建築から、住生活における相談のサポートまで行っているグループです。



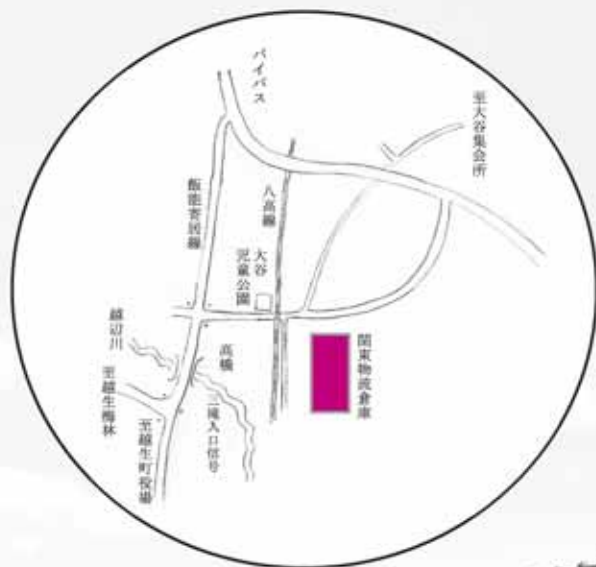
木材・建築資材の販売・製材・プレカット加工

木材や建築資材の販売から始まった当グループ。製材・プレカット加工も行っています。



木造建築の推進

建築物の木造化、木質化を推進しており、学校施設や高齢者施設などの建築にも携わっています。



日本の木造建築を世界に発信する活動も行っている企業です。

住環境分野のエキスパート

ナイスグループでは、木材や住宅設備建材などの建築資材の販売や加工・製造を行っています。また、一戸建て住宅やマンションの設計・建築、住生活における相談・サポート事業も行っており、住まいに関わるあらゆる事業に取り組んでいるグループです。